

第二十二回帝國議會 院 貨幣法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治三十九年三月十九日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

- 武富 時敏君 澤田 佐助君 永見 寛二君
- 江角千代次郎君 森本 駿君 須見 千次郎君
- 小林 仲次君 森 茂生君 天野 藤三君
- 市田 兵七君 小山田 信藏君 松本 君平君
- 景山甚右衛門君 野上 嘉平君 伊藤傳右衛門君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省理財局長 水町斐斐六君 大藏書記官 神野勝之助君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

貨幣法中改正法律案

○委員長武富時敏君 是カラ貨幣法中改正法律案ノ委員會ヲ開キマス、先ヅ質問カラ始メマス——御質問ハアリマセヌカ

○野上嘉平君 此五十錢、二十錢ノ貨幣ハ現在發行高ハ、ドレ位ニナッテ居リマスカ——流通高ハ……

○政府委員神野勝之助君 五十錢銀貨ノ流通シテ居ル高ガ約三千万圓、二十錢銀貨ノ流通高ガ、九千八百八十万圓ハカリデゴザイマス

○野上嘉平君 サウスルト此度ノ改正ニ依ッテ、政府ハドレダケ利益ヲ得マスカ

○政府委員神野勝之助君 此五十錢、二十錢ト云フモノ、先ヅ一時ニ引上ゲルコトガ出來ルモノト假定シテ、此五十錢、二十錢ト云フモノ、純分ノ銀塊ヲ以テ、今流通シテ居ル五十錢ノ數、二十錢ノ數ダケヲ造ルトシマスルト、此純銀分若干ト云フモノガ殘ルノデゴザイマス、即チ其純銀ノ殘ル高ハ約六万二千九百二十一貫匁バカリ、純銀ガ殘リマス、其中カラ回收スル費用、改鑄スル費用、其他ノ雜費ト云フヤウナモノヲ差引イテ、其殘餘ノ銀塊ト云フモノヲ、今日ノ銀塊相場ニ見積ッテ、約一「オンス」三十一「ペンス」位ノ相場ニ見積ッテ、算出致シマスルト云フト、殘ル金ガ八百万圓バカリ殘ル勘定ニナルノデゴザイマス

○森本駿君 今度此改正案ヲ提出セラルルニ付イテ、目方ヲ少ナクシ、形ヲ小ニスルノハ如何ナル必要カラ起ッタルデアリマスカ

○政府委員神野勝之助君 現行ノ補助銀貨ト云フモノハ、大キ過ギマシテ、重クテ取扱上不便デアル、流通上ノ不便ト云フコトガ、改正ニナッテ趣意デアリマス、是ニ關聯シテ銀價ガ大分高クナッタコトモ幾分カ其動機トナッタ言ッテモ良イカト思フノデスガ、先ヅ主トシテ流通ノ便利ト云フコトカラ、改正ヲスルコトニ決定シタルデアリマス

○森本駿君 流通ノ便利ト云フコトニ、主トシテ重キヲ置イテ改正ヲセラレタト云フコトデアリマスガ、此改正案ヲ作ルニ方ッテハ、各國ノ補助貨ノ大抵同額ノモノト、比例ハ

取ラレタモノト存シマスガ、其比例ハドウ云フ風ニナッテ居リマスカ

○政府委員神野勝之助君 各國ノ補助貨ノ類モ參考ニ致シマシタガ今回改正シマスルノハ、明治四年ニ制定ニナリマシタキノ金貨ト、補助貨ト、此價ハ金一ニ付キ銀十四、三八トナッテ居リマスノヲ、明治三十年ノ改正テ、本位金貨ト補助銀貨トノ比價ガ倍ニナリマシタ、即チ金一ニ付キ銀二十八、七五トナリマシタ、ソレテ今度ハ十四、三八ト、二十八、七五ト云フモノ合計ヲ、折半シタル比例、即チ金一ニ付キ銀二十一、六、斯ウ云フ割合ヲ取リマシタ、此割合カラ割出シテ、銀ノ量目ヲ算出スルト、丁度今ノ數ガ出テ來マスノデス端數ナドハ附キマセヌノデス、是デモ外國ノ例ニ比シマスルト、幾分カ比例ガ良クシテアルノデス、先ヅ旁々其便利ノ方カラ金一ニ付イテ、銀二十一、六ト云フ比例ヲ取ッテ、改正ノ基礎ト致シマシタ

○森本駿君 外國ノ例ニ比較スルト、比例ガ良クシテアルト云フ御説デスガ、良クシタ必要ハドウ云フトコロカラ起ルノデスカ

○政府委員神野勝之助君 別段必要ト云フノデモアリマセヌガ、大概此適當ナ大キサヲ考ヘナケレバナラヌ、或貨幣ト或貨幣トノ大キサガ、尙寄ッテ居ルト、鑄造ヲ導クヤウナコトガアリマスカラ、他ノ貨幣ニ對スル大キサヲ參考トシナケレバナラヌ、參考トシナケレバナラヌニ付イテハ、量目ヲ考ヘナケレバナラヌデ、先ヅ此邊ノトコロガ、各種ノ貨幣ニ對スル大キサノ比例ヲ保ツ上ニ付イテ、最も便利ト考ヘテ此大サノ決定ヲ致シマシタノデス

○森本駿君 大キサノ比例ヲ取ラレタト云フノハ、日本ノ貨幣ダケノ間デスカ、各國ノ貨幣ノ間デスカ

○政府委員神野勝之助君 無論日本ノ貨幣ノ間デス

○森本駿君 唯今承ッタトコロデハ、各國ノ貨幣トノ比例ヲ取ッテ、是ノ如クシタト云フ御説ガアッテ、而シテ數字ヲ極メルニ付イテ、丁度は是ノ如クスルノガ量目ノ上ニ於テ、其イ數字ヲ見出シタカラヤル、ソレカラ日本ノ貨幣ノ比例ヲ見テ取ッタルデアルト云フコトデ、是ダケノ大キサヲ極メルト云フコトニ付イテハ、各國ノ比例ヲ取ラレタトコロノアルヤウニモ認メナイノデアリマスガ、此表ヲ見マシテモ、各國ハ皆十四ノ臺、又ハ十二ノ臺ニナッテ居ルノデアル、明治四年ハ金一、銀十四——餘ト云フトデアアルノニ、今日ハ二十八餘デ、改正案ハ二十一餘デアアルカラ、金銀ノ比例カラ考ヘテ見テモ、各國ト比例ヲ取ッタルト云フ關係ヲ認メナイヤウニ思ヘマスガ、現行ハ金貨ガ半減ニナッタ結果、二十八トナッタノデアル、是ノ如ク金貨ハ半減ニナッタガタメ、其新金貨ノ十圓ハ、英國ノ磅ト大差ナイモノデアル、然ルニ英國ニ於テモ、又他國ニ於テモ、補助貨ハ矢張十四内外ノトコロデ極メラレテ居ルノニ、日本ガ今度特ニ二十一餘ノトコロニ極メラレテ、大キサモ一錢銅貨大ニ大差ハナイモノニナルト云フトデアリマスガ、各國ノ比例ヲ取リマシタナラバ、丁度改正案ニ規定セラレテ居ルヤウナル目方、及大イサノ小銀貨——特ニ五十錢ニ付イテ言ヒマスレバ、丁度五十錢ト云フ重量、及大キサノ小銀貨ガ何處ニアルデアリマセウカ、又現行ノ五十錢ナラバ、日本以外ニ現存シテ居ルモノガアルカ、又改正案ノ如キ目方ト形

ニ成テ大キサノ五十錢ト、殆ド同品位ノ貨幣ガ他國ニモアル所ガアルヤ否ヤト云フコトヲ確メマス

○政府委員神野勝之助君 此比例ハ必シモ各國ノ例ニ據ラナケレバナラヌト云フ、理窟モナイカト思ヒマスガ、現行ノ日本ノ補助銀貨ノ尙寄ツタトコロト云フノハ、墨西哥ナドガ日本ニ尙テ居ルヤウデス、サウシテ改正ニナツタ比例ト云フ、適切ナル斯ウ云フ比例ニナツテ居ル國ト云フモノハナイヤウデアリマスガ、露西亞ナドハ今日ナドハ本位ヲ惡ルクシテゴザイマスルシ、是ガ金一ニ付銀一十二位ノ割合ニ付イテ居ルヤウデアリマス

○森本駿君 其大キサハ、露西亞ノ大キサト、ドノ位デスカ

○政府委員神野勝之助君 露西亞ノ大キサハ、此ニ差上ゲテアル參考書ニ標本ガ出テ居リマス

○森本駿君 今度ノ改正ノト大抵同ジ位ニナリマスカ

○政府委員神野勝之助君 此度ノ改正案ノト略、同ジヤウデアリマス

○森本駿君 サウスルト先ダ大キサノ比例ヲ見レバ、露西亞ト大差ナシト認メテ宜シイデスカ、大キサト、量目デスカ

○政府委員神野勝之助君 是ハ露西亞ニ據ツタト云フ譯デハナイノデス、今申上ゲタノハ、露西亞ノ大キイ銀貨ハ、矢張他ノ歐米各國ト同ジヤウナ比例ニナツテ居リマス、其小銀貨ト云フモノハ大變ニ本位ヲ惡ルクシテ五百ニナツテ居リマス、露西亞ナドハ其銀貨——大キイ銀貨ハ金一ニ付銀一十二ト云フ比例ニ出テ居リマスガ、小銀貨ハ五百、即チ金一ニ付銀一十一ト云フ比例ニ出テ居ル、銀貨其他金貨ノ大キサノ比例ト云フコトハ、外國ニ倣フ必要ハナイノデ、詰リ日本テ通用シテ居ル各種ノ貨幣ノ間ニ同ジヤウナ貨幣ガアルト云フト、御承知ノ通、贋造ヲシテ——例ヘバ五厘銅貨ガ十圓金貨ニ尙テ居レバ、五厘銅貨ニ鑄ラシテ十圓金貨ニ贋造スル、或ハ此改正スル二十錢銀貨ガ五錢ノ白銅ニ尙テ居レバ、五錢銅貨ヲ二十錢ノ銀貨ニ贋造スルト云フヤウナ眞ガアリマスカラ、其間ニ尙寄ラヌヤウニ、各種ノ貨幣ガ同ジヤウナ大キサニナラナイヤウニ、相當ノ比例ヲ保ツテ造ラナケレバナラヌ、必要ヤラ分量ヤラ厚サヤラ勘考シテ極メマシタノデゴザイマス

○森本駿君 私ガ劈頭ニ御尋ラシタノハ、今度改正ラセラレル上ニ立ツタ理由ヲ聞イタ時ニ、主トシテ攜帶ノ便利ヲ計ツタノデアアル、而シテ近來銀ガ騰貴シタト云フコトモ、一ノ理由ニナツテ居ル、斯ウ云フ御答辯デアアル、更ニ此改正ヲナサルニ付イテハ、他國トノ比例ヲ御取リニナツタノデアアルカト云フ御尋ラシタ、ソレハ如何ニモ他國トノ比例ヲ取ツタノデアアル、或ハ參考書ニモ出テ居ル通、是ク如ク他國トノ比例ガナツテ居ルトアツテ、參考書ニ付イテノ御説明ハ、明治四年制定ノ時ニハ、日本ハ十四デアツタガ、三十年貨幣法ノ改正ノ結果トシテ、倍ニナツテ、二十八ニナツタ、ソレカラ今度ハ改正ラシテ、之ヲ二十一ニスルノデアアル、ソレガ丁度二十一ノ量目ニ直スト云フト、適當ノ數字ガ出ルカラシテ、最モ宜イ、又貨幣ノ大キサ、量目ヲ相互ノ比例ヲ見テモ、同ジヤウナモノガナクテ宜イト云フ事柄カラ極メテ、斯ウ云フ御答辯デアツタ、其御答辯ヲ見ルト、詰リ日本ノ貨幣ノ相互間ノ關係ガケテ、各國ノ關係ハ見テナイヤウニ思フノデアリマシタカラシテ、更ニソレハ日本ノ貨幣間ノ關係ヲ以テ、比較サレタカト云フト其通デアアル、併ナガラ、外國ニ於テモ日本ノヤウ

ナモノハナイデハナイ、アル、ソレハ現ニ露西亞ノ如キハサウデアアル、然ラバ露西亞ノ大キサニ、大抵據ラレタノデアアルカト云フコトヲ聞イタトコロガ、ソレハ露西亞ノ大キサニ據ツタト云フ譯デハナイ、ソレヲ本ニスル必要モナシ、露西亞ニ尙テ居ルケレドモ、露西亞ノ補助貨ハ大變惡ルイ、サウ云フ御話デアツテ、ソレハ二十二三ト云フノハ露西亞ノ定價デアアルカト云ヘバ、定價デナクシテ、本位貨デアアル、此本位貨モ、今ハ露西亞ノ金貨ニ比ベテ見ルト、露西亞ノ金貨一枚ト、銀貨一枚半ト云フヤウナ割合ニナツテ居ルト思ヒマスガ、免ニ角本位貨トノ比較ヲ取ラレタノデ、補助貨トノ比較ニハナラヌヤウニ思ヒマスガ、免ニ角是ハ攜帶ノ便ガ主トシテ成ツテ居ルト云フノナラバ、其大キサヲ極メルト云フコトニ付イテ、量目ヲ極メルト云フコトニ付イテハ、餘程各國ノ攜帶ノ便利上ノコトモ御考ヘニナルノ必要ガアラウカ、ト斯ウ云フ考カラシテ、各國ヲ御參照ニナツタカドウカト云フコトヲ聞イタノデアアル、尤モ同ジヤウナ大キサ量目ノモノハ、一國ノ中ニ通用シテ居ルト、贋造ノ憂ガアルカラト云フコトヲ以テ、或ハ五厘ノ銅貨ハ十圓ノ金貨ト變シ、若クハ五錢ノ白銅ハ二十錢ノ銀貨ト變スル虞ガアルト云フ御説明モゴザイマシタガ、是ハ貨幣贋造ニアラズシテ、貨幣法デハ所謂變造デアラウト思フ、彼是今度ノ改正ノ主トスルトコロハ、攜帶ノ便利デアルト云フコトナレバ、攜帶ノ便利ヲ計ルト云フコトガ一番必要ニナツテ、ソレ等ハ日本ノ貨幣ノ相互ノ大キサニ尙寄ラヌモノノナイヤウニ、量目ニモ大差ノナイモノニセヌヤウニ定メルト云フコトハ、主トシタ是ハ條件デハナイカ、攜帶ノ便利ヲ主トスルト云フコトニスルト云フト、今度ノ改正案ト云フモノデ、果シテ攜帶ノ便利ヲ認メル、斯ウ云フコトニナラナケレバナラヌデアリマスガ、丁度五十錢ノ銀貨ヲ二十枚寄セレバ十圓ト云フコトニナルノデス、其十圓ガ通用制限ト私ハ承知シテ居ル、十圓ガ通用制限デアラナレバ、先ヅ二十枚ノモノヲ集メテ、サウシテ其量目及大キサト云フモノガ、果シテ攜帶ノ便利ヲ得ルヤ否ヤト云フコトニ付イテ、餘程考ラ要スルコトデヤナイカト思フノデス、ソレハ今度ノ改正案デ見ルト、一錢銅貨ヨリ稍小ナル、而シテ厚サ一錢銅貨ヨリ少シク厚イノデアアル、量目モ又一錢銅貨ヨリ少シク重クナリハセヌカト私ハ思フノデアリマスガ、若シサウ云フ割合ノモノデアルトスルナラバ、之ヲ通用制限ノ十圓マデニスル、二十枚ヲ攜帶シテ、果シテ人民ガ便利トスルガ必シモ通用制限ヲ以テ之ヲ制限スルノ必要ハナイノデアツテ、五十枚ヲ持ツト云フコトガアリマス、五十枚ヲ持ツタトコロデ、漸ク二十五圓ニシカナラナイノデアアル、四十枚持ツト云フコトデ、果シテ便利ヲ感ズルヤ否ヤト云フコトニ付イテハ、稍疑ヒナキ能ハズト思フノミナラズ、各國ノ制度ヲ模倣スル必要ハアルマイト云フノハ、一理窟デアリマスガ、各國ガ長イ經驗ニ依ツテ、通用金ニ於テ補助貨ノ大キサヲ此位ニ定メルト云フコトハ、イロ／＼ナル原因ガアラウカ、攜帶ノ便利ト云フコトガ、與ツテ居ルトコロデハナイカト私ハ思フ、此量目大キサノ比例ト云フヤウナコトハ、矢張各國ノ比例トモ相待ツテ往クノ必要ハアラウト思ヒマスガ、強ヒテ是ハ各國ノ比例トハ相待ツテ必要ガナイト云フトコロノ理由ガアレバ、モウ一ツ御尋ラシテ置キマス、免ニ角攜帶ノ便利ハ、一錢銅貨内外ノモノトシテ十分達シ得ラル、ト云フ御見込ハ、ドノ邊ニ於テ御付ケニナツタノデアリマス

○政府委員神野勝之助君 日本ノ今度ノ改正ニ付キマシテハ、各國ノ例ノ通ニシナカッタト云フコトハ、詰リドレ位ノ程度ニシタナレバ、最モ便利デアルト云フコトハ、是ハ人ノ意見ニ依ツテ、程度論デゴザイマスカラ、是ハ其人ノ意見ニ依ツテ、幾分カ違フトコロ

ガアルカモ知リマセヌ、併シ此改正位ニ致シマスレバ、便利ヲ大ニ増スデアラウト認メマシテ、決定シマシタ次第デアリマス、此標準ニ付イテ御覽下スデモ、餘程従前ヨリハ便利ガ増スデアラウト考ヘルノデアリマス

○森本駿君 露西亞ノ九百位ノモノト、五百位ノモノトノ標本ガアルナレバ、拜見致シタウゴザイマス、成程従來ノ分ニ比較スルト、携帶ノ便利ハ大ニ増スコトハ、是ハ明瞭ト信ジマスケレドモ、各國ノ比例ヲ、必シモ參酌ヲセズシテ——特ニ各國ニハ是程ノ大キサト、目方ヲ以テ居ルモノ、五十錢ノ價額ノモノハナイニ拘ハラズ、新ラシイ形式ノ大キサト目方ヲ採ラレタト云フ理由ガ、モウ少シ私ハ判明セヌト云フコトガ、第一第二ハ補助貨ノコトニ付イテハ、十六議會ニ於テ衆議院ハ補助貨ヲモット小サクシテ、便利ヲ圖ルガ宜シイト云フコトノ建議ガ出テ居ル答ト私ハ思ヒマス、十六議會ニ此建議案ガ出テ、衆議院ノ期スルトコロノ補助貨ノ方針ハ政府ニモ既ニ明瞭ニナッテ居ラナケレバナラヌ答デアラウト思ヒマスガ、其衆議院ノ建議ニ依リマスト云フト、補助銀貨並ニ銅貨共、形量一ツナガラ半減ニシタガ宜シイト云フコトガ、建議ニナッテ居ラウト思ヒマスガ、各國ノコトハ別問題トシテ、政府ガ今度此貨幣法改正案ヲ提出セラレタニ付キマシテハ、政府モ衆議院ノ建議シタコロニ參酌ヲ加ヘラレタルヤ否ヤ、而シテ衆議院ノ建議ニ參酌ヲ加ヘラレタトシタトコロデ、其半減ニスルト云フ方針ヲ採ラズシテ、三分ノ一ノ減額ニ止メナケレバナラヌト云フ必要ヲ感ジラレマシタ、其根本ノ理由ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員神野勝之助君 ソレハ先刻申述ベマシタル通り、半分ニシナケレバナラヌカ、三分ノ一ニシヨラナケレバナラヌカト云フコト、是ハ程度ノ論デアリマシテ、丁度明治四年ノ金銀ノ比價ト、明治三十年ニ制定シタル金銀ノ比價ト、其中間ヲ取ルト云フト、數ヲ割出ス上ニ付イテモ、切リヨクナッテ、其分量デモテ造ルガ、事實上ニ於テモ適當ノ厚サニナリ、又他ノ貨幣ニ對シテモ適當ノ比例ヲ以テ同シ大キサニナラナイヤウナ形ノモノガ出來ルト、斯ウ云フ風ナトコロカラシテ設計シタ次第、別段ニサウ云フ理由ガアルト云フ譯デアナイノデアリマス、十八議會デアリマシタカ、衆議院カラ建議ニナリマシタコトハ、是モ政府ニ於テモ、其時カラシテ研究シテ居リマスノデアリマスガ、兎ニ角先ヅ今度改正案位ノトコロガ、適當デアラウト認メテ、此改正案ヲ提出シタ次第デアリマス、ソレカラ露西亞ノハ、茲ニ五十哥一ツアリマスガ、五十一錢六厘バカリニナリマス、是ガ日本ノ五十錢ニ匹敵スルモノデアリマス、九百位モ茲ニアリマス——是ガ十哥十錢二厘——是ハ五百位デアリマス

○森本駿君 政府ハ携帶ノ便ニ重キヲ置カレタノハ、私共最モ同感ナルト同時ニ、丁度數字ノ宜イ位ノトコロニ切ルト云フコトモ、最モ重キヲ置カレタヤウニ見ラレテ居ルノデスガ、數字ヲ丁度宜イ數字ニ極メルト云フコトノ如キハ、寧ロ程度問題ト云フニ過ギナイ、程度問題デアラナラバ、何故ニ日本ハ七分ノモノニスルノガ宜イカ、二匁ガ宜シクナイカト云フコトハ一ツノ研究問題デアアルマイカ、或ハ一匁八分ニナリマスガ、ソレハ適當ナトコロヲ割出シテ、大體上五十錢ノ半減ニシテ、數ノ端數ガ出テ參レバ、其端數ヲ打切ルカ、切上テ内外適當ノ數ニ極メテ宜シイデアナイカ、要スルニ携帶ノ便ガ一ノ理由トナッテ居ラテ、他國トノ比例ハ採ラナカッタト云フコトデアリマスガ、此比例モ相當ニ採ル必要ハナカリヤシナイカト思ヒマス、是ガ若シ數字ノ方ニ於テ、丁度句切リノ宜イト

云フトコロニナルト云フコトデアラナラバ、此改正案ガモウ少シ小サクナル、少サクナッタ方が携帶ニ便利デアルト信ジテ居リマス、必シモ現行ノ半額ト云フコトニ限ラナイ、ソレハ大小上下ニ數字ノ方ニモ考ヘナケレバナラヌガ、モウ少シ小サクシテ、凡ソ半減位ノ標準トシテ、内外適當ノ數字ノ好イモノヲ見出ストコロニ定メルト云フコトニ付イテ、ソレニハ携帶ノ便利ヲ失フトカ、得ルトカ云フ、第一ノ主義ニ於テ、異議ガアルナラバ、其小サクシテハ、斯ウ云フ不便ガアルト云フトコロ一ツ御示シテ願ヒタイ

○政府委員水町袈裟六君 同シ御答ヲスルニ止マルヤウナモノデアリマスガ、前ノ說明ニ多少追加ニナルカ知レマセヌテ、サウシテ唯今ノ御質問ニ對シテモ、或ハ御答ニナルト思ヒマスカラ申上ゲマスガ、實ハ是ハ造幣技術ノ方ニ關係致シマスカラ、私ハ此處テ概略御話致シマスゲケテ、ソレニ付イテ極ク細密ナ奧ノ方マデノ説明ハ、ドウモ私ハ困シイコトデアリマスガ、兎ニ角造幣局ノ技術家ノ説ヲ書留メテ置キマシタカラ、ソレヲ本トシテ大體ノ大要ゲケテ御話致シマス、此分量ガ二匁七分トナリ、又直徑ガ九分ト云フガ如キ是ハ詰リ最初比價ノ定メヤウニ基イテ生ジテ、居ルノデアリマス、ソレテ當初ノ貨幣法ニ於テノ、金一ニ對スル銀ノ比價ガ十四「コンマ」四トナッテ居リマスシ、ソレカラ現行ノ貨幣法ノ方デハ、補助貨ノ比價ハ、金一ニ付イテ二十八「コンマ」八、斯ウ云フ比例ニナッテ居リマス、ソレテ銀ノ當時ノ直段ヲ一方ニ標準トシテ、サウシテ此十四「コンマ」四、二十八「コンマ」八ト云フモノヲ二ツ、新舊ノ比價ヲ取ッテ、其平均ヲ見マス、丁度二十一「コンマ」六ト云フ平均デアリマス、之ヲ直段ト言フト、四十二片カニ片位ニ當リマス、今日ノ銀ノ直段ガサウデアリマス、ソレニ對シテ將來ヲ考ヘテ見マシテ、兎ニ角多少長ク問ハセケケノ比價ヲ取ッテ居リマス、補助費ヲ鑄造サレト云フ危險ハ免レルデアラウト思ヒマス、斯ウ云フ見込ガ略ク立チマスカラ、此比價ヲ取ルト云フコトニナリマシタ、サウ致シマスト自然ノ結果トシテ、造幣技術上ニ於テハ、今御覽ニナッテ通ニ定マッテハ居リマス、ソレカラ、分量モ御覽ノ通ニナリマスガ、是ハ直徑ノ九分ト云フモ、ソレカラ分量ノ方が金一ニ付イテ銀二十一「コンマ」六トシテ置キマス、金一圓ノ純分量ガ二分ニ對シテ、五十錢ハ二匁一分六厘ト云フ數ニナルヤウデアリマス、ソレテ先程ノヤウニスルト、二匁七分ニナリ、此二匁七分ガ土臺トナッテ、厚サ直徑此二ツガ自然——詰リソレヲ比較致シマス

ト薄過ギルヤウニナリマシテ、小サクスルト厚過ギル、斯ウ云フコトカラ、現在御覽ノ通ノ形ニナッテ居ルノデアリマス、勿論是ハ直徑ノ如キハ、別段ニ動カスベカラザル算式ガアツテ、此以外ニドウシテモ動セナイト云フデアリマセヌガ、造幣技術上ノ便利ト云フコトカラ申シマス、是ガ適當シテ居ルト申スノデアリマス、デソレガ基礎トナリマシテ、形體ガ略ク現ハレテ來ルノデアリマス、次ニ起リマスノガ授受ノ便利ト云フ方デス、其方カラ申シマス、モウ少シ小サケレバ尙好イトモ思ヒマスガ、併シ一方ニハ是マデノ大キナ五十錢貨ヲ始終手ニ持チツケテ居ル、一般ノ人ガ餘リ小サクナルト、ドウモソコニ多少ノ疑念等モ起リマシテ、物價ニモ幾ラカ響カナイト云フコトニモ限ラナイ、サウ云フ疑念モ免レナイカトモ思ハレマス、ソレカラ此十錢ト云ヒ、二十錢ト云フノハ、此十錢二十錢ト相對シマスル大キサノ比例ノ上カラ申シマス、餘リ五十錢ヲ小サクスルト、其下ノ方ノ始末ニ困ルト云フヤウナコトモアルサウデアリマス、ソレヲチヨット申シマス、授受ノ點カラ考ヘマシテモ、凡ソ此位ナ大キサニシタラ、現在ノモノニ對シテ申シマス、餘程便利ヲ得ルニ相違

ナイ、是ダケノ大キサニシテ置ケバ、多分今日人ノ不便ヲ訴ヘルモノダケハ除キ得ルデアアルマイカ、斯ウ云フ考カラ、此大キサノモノニ致シタノデゴザイマス、各國ノ方ト多少違フテ居ル點ガアリマスガ、其點ハ要スルニ今申シマシタ通ノコトニ基イテ居ルニ外ナラヌノデアリマス

○森本駿君 是ハ技術上ニモ互リマスノミナラス、質問トハ云ヒナガラ、又質問旁々意見ノヤウナ方ニ陥リ易イ點モアリマスシ、又政府委員ノ御答辯モ質問ニ對スル御答辯ト併セテ説明ヲセラルルト云フヤウナ關係ニモナリマス、餘程込入ツタ問題デアルト思ヒマスカラ、是ハ改マツテ質問ヲシ、答辯ヲシテ居ルト、質問モ仕惡イヤウナ考ガアリマスカラ、暫ク速記ヲ止メテ協議會ニ願フテ、サウシテモウ少シ利害ノトコロヲ攻究シテ見タイト云フ考ヲ持チマスガ、此際協議會ニスルコトヲ希望致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長武富時敏君 諸君ガ御異議ガナケレバサウ致シテモ宜シイ、併シ速記ニ留メテ置クヤウナ質問ハゴザイマセヌカ、其方ニ御質問ガアレバ、ソレヲ濟マシテカラ、協議會ニ致シマセウ

○森本駿君 ソレデモ宜イガ併シマダ足ラヌトコロハ、協議會後ニシテモ差支ナイト云フコトニシテモ宜シイ

○委員長武富時敏君 然ラハ是ヨリ速記ヲ止メテ、協議會ニ致シマス

午後二時二十一分休憩